

「エコシティたかつ」推進方針の概要

「エコシティたかつ」推進方針とは

- 「エコシティたかつ」推進方針は、地球環境危機の時代において、高津区で顕在化している自然環境、社会環境、生活環境に関する諸課題に対し、地域の多様な主体が協力して、総合的かつ多面的に取り組むための計画要素を含んだ方針
- 高津区で生活し、学び、働き、活動する様々な個人・組織が、地域社会の一員として「100年後のたかつのまちのために」行動するための指針
- 「エコシティたかつ」の将来像を共有し、その実現に向けた目標と具体的な行動計画を示している

推進方針の策定経緯

- 平成19年に高津区区民会議において、「環境まちづくり」を審議課題に設定。
- 区民会議での調査審議を受け、市内でのモデルケースとして、区内の地域資源を活用しながら持続可能な地域社会「エコシティたかつ」の形成に向けた事業展開を促進するため、推進方針を市民協働で平成20年度に作成

方針の位置づけと計画期間

- 「エコシティたかつ」推進方針は、自治基本条例・環境基本条例の趣旨を踏まえ、川崎市総合計画等の全市レベルの計画や区レベルの計画・事業と連携した高津区の計画要素を含んだ方針として位置づけられている
- 計画期間は概ね10年

推進方針の構成

「エコシティたかつ」推進方針の構成

基本理念

地球環境危機の時代に対応した、自然の賑わいとともにある、
持続可能な循環型都市構造の再生と創造

3つの基本目標

低炭素・省資源社会の実現、自然共生型都市再生の推進、
地域に即した、防災まちづくりの推進

行動計画（アクションプラン）

12のプロジェクト（短期）

- ★地図による地域環境資源の共有化の促進
- ★学校流域プロジェクト ★緑のカーテン事業の展開
- ★区役所のエコシティホール化の推進
- ★エコエナジズコンクールなど普及啓発イベントの実施
- ★橘地区の農的資源を活かしたまちづくりの推進
- 「水と緑でつなぐ歴史街道花街道」の推進
- 雨水利用の促進
- 再生可能エネルギーの利用促進
- 「まちなか油田プロジェクト」の推進に向けた調査・研究
- エコ企業調査プロジェクト
- 「エコシティたかつ」推進のための体制づくり

中長期的なプロジェクトは、その時点での情勢を基に、検討を行い、確定するものとします。

基本的な考え方

（行動計画に取り組む視点）

- 環境的・社会的・経済的持続可能性の実現
- 地域の流域特性に根ざした事業推進
- 担い手の育成
- 行政・市民・企業・学校との協働による推進と総合的展開
- 区が全事務事業の環境視点からの見直しと総合的展開
- 「による効果的な事業推進」
- 資源の有効活用とリーディングプロジェクト

※行動計画（アクションプラン）として示されている12のプロジェクト（短期）は、方針策定後から2年間に取り組むものとして示されている。

※行動計画の検証と見直しについては、「エコシティたかつ」推進会議が主体となり、毎年行っていくものとされている